

大学生の力を活用した 集落復興支援事業活動報告 —福島県古殿町にて—



立命館大学 総合心理学部
サトゼミ・エンタープライズ



概要

- 2018年8月・10月・12月に延べ10名が大阪府から古殿町を訪問し、地域資源(宝)を実体験し、あわせて町の方々(特に下松川地区の皆さん)と意見交換を行った。
- 流鏝馬、三株高原、チェーンソーアート、温泉、越代の桜など地域資源は豊富であることが実感できた。一方で町民の内部にもその価値が気づかれていないというジレンマがあることも感じ取れた。
- 12月に行った住民の皆さんとのディスカッションを通じて①まつりを活かす②町内小中学校との連携③効果的なPRを次年度の実行課題として設定した。

福島県古殿町とやぶさめくん



2018年8月13日
古殿町役場 町長・副町長を表敬訪問



三株山を見渡すことができる展望台



渓谷沿いのかくれ鉱泉
入道の湯



かやぶき屋根の集会施設
大網庵に宿泊



2018年8月14日 福島県庁訪問



2018年10月13日・14日 流鏝馬祭りにボランティア参加



2018年12月1日・2日 三株高原の視察・フィールドワーク



下松川区の皆さんとディスカッション



住民ディスカッション

- 日時 2018年12月1日
- 場所 下松川区構造改善センター
- 参加者 下松川区各種団体役員及び古殿町職員 34名
立命館大学 4名
- 内容 三株高原のイベントや資源を活用した
誘客促進の取組について

さあ！
三株山に行く

昨年のPRチラシ

第19回 三株高原まつり

古殿の最高峰三株山から太平洋、さらに福島空港、遠くは霊峰富士山が望めます。

さわやかな、新緑の春を満喫してみませんか？

にちじ：5月27日(日) 午前10時30分(開会式)

わらび園入園とウォーキングの受付7時半 出発式を8時にわらび園駐車場でいきます。

ばしょ：三株高原まつり会場

焼肉コーナー 予約券

お一人様 3,000円
牛肉・ラム肉・やさい・やしそば付

オープンセレモニーを
レクレーションダンスで
華やかに行います。
フルスボ
ヒップホップダンス
子供たちが踊ります

三株山ウォーキング

集合時間：午前7時30分わらび園駐車場
富士山が肉眼で遠望できる北限の地
360°の大パノラマ体験
遠が良ければ、富士山が見えるかも……
頂上にて、記念品と飲物があります

わらび取り

チケット購入の人は
8時～9時まで
わらび取り放題です
受付：午前7時30分から
開園：午前8時

流鏝馬大会 春の陣

歴史のロマンが
草原をかける……
主催 流鏝馬大会実行委員会
表彰式・まつり会場で行います

新緑の大草原をバックに 東しほい・小貫歩海

歌謡ショー&カラオケ大会

記念品あります

午前11時より カラオケ開始

※ 手ぶらで参加、お一人様 ¥3,000の予約券をどうぞ
※ 当日は、酒・ビール・ジュースは販売いたしません。
予約券は、おふくろの駅及びデイリーなど牧野組合役員にて販売しております。

主催者：農事組合法人 **三株牧野組合** 連絡先 電話53-2707(組合長宅)

後援 福島民報・福島民友・北部日报社

組合員一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



2018年 三株高原まつりの状況

現状 原発事故の影響で6年のブランク
参加者600人→300人に半減

目標 町内・県内のファミリー層を300人 集める
(参加者全体600人)

私たちが大切にしたい 住民の皆さんの思い

- 変えたくない、変わりたくない
- 原発事故前の姿に戻りたい
- 今ある豊富な資源を活用したい
- 継続的に活性化させたい
- 古殿の人に古殿の魅力を伝えたい

① まつりを活かす

- プログラムのタイムスケジュールを調節して流れをつくる
- チラシのデザインに意味のまとまりを持たせる
- プログラムに+ α
 - 焼き肉コーナー +ファミリー割
 - 流鏝馬 +流鏝馬体験
 - わらび取り +袋詰め放題
 - カラオケ大会 +のど自慢大会
- 開催日を1週間早めると桜も楽しめる
- 来客者アンケートを実施して参加者の声を聞く

② 町内小中学生との連携

- 町内小中学校が学校行事としてまつりに参加
新学期のオリエンテーションとして
出し物の発表会として など
- 小中学生に向けたPR
子ども→家族の誘客ルートをつくる
- 中学生と立命館大学生の協働(+Rブース)
大学生と中学生が協力してキッズコーナーを企画運営

→継続的な参加 リピーターの獲得 町民が主体になれる

③ 効果的なPR

- 町内・県内のファミリー層が受け取りやすいPRの方法を調査する

広告媒体：チラシ ポスター 新聞 ラジオなど
場所：道の駅など

私たちが用いる心理学的観点

- ナラティブ・アプローチ
語りを通して解決法を見出す
- トラウマ
- デマンド・プル
需要を引き出す
- アドレッシビティ
受取人が受け取りやすいように差出人が工夫する



R

RITSUMEIKAN